

小松駅東西駅前広場基本設計

所在地: 石川県小松市

発注者: 石川県小松市

／パシフィックコンサルタンツ(株)

期間: 2000～2001

計画面積: 東口駅前広場 約6,300m²

西口駅前広場 約7,500m²

業務概要: 修景設計

設計内容: 舗装、シェルター、ストリートファニチャー

(ベンチ、スツール)、照明、サイン、植栽

設計

「ふるさとの顔づくり計画」のテーマに基づき、修景設計の基本方針を定め、東西駅前広場、周辺街路とも調和するように、修景要素の形状、材質、色彩、配置などに配慮し、基本設計を行った。特に、舗装は、コンコースならびに、東西駅前広場に通じる2本の主要道路の舗装材、舗装パターンとの連続性と調和に配慮し、一体的な舗装の実現のために、施工計画にまで踏み込んで提案をしている。

西口駅前広場の光のリングを持つバス・パースのシェルターは、法規、景観、ユニバーサル・デザインなどの多様な観点から、ランドマークとしての形状とバス・パースとしての機能性との調整を行い、基本設計に反映した。

